

来春の新規学卒者に係る早期の求人提出の要請について

新規学卒者の地域雇用につきまして、御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本県の令和8年3月の新規高等学校卒業者の就職内定率は99.4%と、学生に有利な売り手市場が続いております。一方で、昨年度と同様に県内就職者の割合は55.7%にとどまり、約半数が県外へ就職するなど、若年層の人材流出傾向が続いております。

このことは、将来の地域経済の発展や地元企業の持続的な成長を考える上で、大きな課題となっております。

管内における雇用情勢につきましても、依然として厳しい状況が続いており、市内経済の発展と地域活性化を図るためには、地域を担う人材の確保が不可欠であります。会員企業におかれましては、新規学卒者の採用枠の確保に御配慮いただくとともに、企業の魅力向上や情報発信の充実を図り、若者の地元定着につながる取組を推進していただくことが必要と考えております。

つきましては、貴会及び会員企業の皆様の御理解と御協力をいただきますよう、次のとおり要請いたします。

記

1 来春卒業予定者の採用枠の確保及び求人への早期提出

市内産業を支える若者が社会人への第一歩を力強く、希望を持って踏み出していくことができるよう、求人への早期提出を会員企業様に要請していただくなど、一層の御支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2 企業の魅力向上について

仕事と生活の調和、雇用管理を見直す「働き方改革」並びに女性の活躍推進等の雇用環境改善の取組、障がい者の雇用促進、企業の魅力発信の積極的な取組の推進に御理解と御協力をお願い申し上げます。

令和8年6月18日

始良市商工会長 鈴木 俊二 様

始良市長 米丸 まき子



国分公共職業安定所長 今村 健二

